

報道機関各位

## 新しい日明かんびん資源化センターが完成しました

老朽化により建替工事を行っていた日明かんびん資源化センター（小倉北区西港町）が令和3年4月1日に稼働開始しました。

この施設は、これまで通り、障がいを持った方の就労の場となっており、作業員の作業環境の向上を図りました。また、電動式作業用車両の採用等による、省エネに配慮した施設となりました。

### ◎かんびん資源化センターについて

- ・指定袋で出された、かんびん、ペットボトルが持ち込まれます。
- ・磁石の力を利用した装置により、スチール缶とアルミ缶を選別します。
- ・障がいを持った方を含む作業員により、透明びん、茶色びん、その他色びん及びペットボトルを選別します。
- ・拠点回収ボックスで回収された紙パック、トレーの選別・保管も行なっています。
- ・選別物はリサイクル事業者に引渡され、原料や資材として活用されます。

### ◆快適な就労環境への取り組み

- ・手選別作業室の空調効率を向上させ、部屋全体を適温管理
- ・臭気発生源や騒音機器（除破袋機、振動ふるい機）は別室配置
- ・作業室に近接した休憩所を配備

### ◆省エネへの配慮

- ・LED照明省節水型トイレなどの省電力機器の採用
- ・作業用フォークリフトは電動式を採用

（問い合わせ先）

環境局循環社会推進部施設課

電話：582-2184

課長：野口、係長：山田



施設全景



選別作業の様子



作業用フォークリフト（電動式）